

TOUCH通信

第8号

特定非営利活動法人自閉症くらし応援舎 TOUCH

TOUCHは、自閉症や発達に障がいのある方とその家族の方が地域で幸せに暮らせるお手伝いをしたいと福岡市東区箱崎で活動しています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

自閉症支援に興味のある学生さんやボランティアさんも大歓迎です。

2008年 夏秋号

2008年 7月 20日発行

目次

TOUCHとは・・・	P1
PLTだより	P2
スマイルポッケの毎日	P3
毎日新聞・憂楽帳より	P4～5
井上教授の徒然	P6
箱崎探索	P6
書籍紹介	P7
ご存知ですか	P8

自閉症とは・・・先天性の脳の障害です。【社会性】【コミュニケーション能力】【想像力】に障害があります。時と場合に適した行動・人との共感や協調・臨機応変に！などは、自閉症の人には困難です。

TOUCHとは・・・タッチの活動をご紹介します

- 本人支援・・・PLT【発達検査と評価・個別療育指導教室・個別相談】
スマイルポッケ【特性に応じた個別の療育的支援通所施設】
- 家族支援・・・各種相談
母親学習会・父親学習会・懇談会・相談会
きょうだい児サークルとの連携【すてっぷ】
- 人材育成・・・実習及び研修生の受け入れ、研修会等への講師派遣
- その他・・・啓発活動
- 正会員・・・年会費4,000円【情報交換・ピアカウンセリングが目的のMLがございます】
- 賛助会員・・・年会費【個人1口より2,000円～】【団体1口より10,000円～】
【ご希望の方にはメールにて情報配信サービスがございます】

相談・検査・療育・通所の利用料はホームページに掲載中です。
詳細・ご予約は、お電話にてお問い合わせください。

発行元
特定非営利活動法人
自閉症くらし応援舎
TOUCH 広報部
 福岡市東区箱崎1-19-9
 優箱崎ビル1F2号
 Tel & Fax(092)632-8150

HP

<http://www.npotouch.jp/>
 E-mail
npotouch@ybb.ne.jp



これからの学習会・相談会の予定

母親学習会は家庭での実践例を織り込んだポイントを絞った講義で支援方法を学び、後半は同じ悩みを持つお母さん同士で意見交換できる場があればと企画しています。父親学習会は毎回ゲスト講師をお迎えし、父親としてできる事などをお父さん方が学び考える場になればと企画しています。

7月	5日(土)お父さんのための学習会 & 懇談相談会(終了しました)
8月	学習会はお休みです
9月	お母さんのためのワンポイントレクチャー & 懇談相談会
10月	お母さんのためのワンポイントレクチャー & 懇談相談会
11月	お母さんのためのワンポイントレクチャー & 懇談相談会
12月	お父さんのための学習会 & 懇談相談会
1月	お母さんのためのワンポイントレクチャー & 懇談相談会
2月	お母さんのためのワンポイントレクチャー & 懇談相談会
3月	お父さんのための学習会 & 懇談相談会

日時・内容は決まりしだいHPへ掲載いたします。お電話でもお気軽にお問い合わせください。

PLT教室だよ

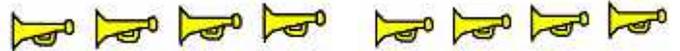
PLTでは週1回、1時間の個別支援を行っています。初めにPEP-R・AA-PEPなど検査による評価を行います。並行して、ご家族からご本人の家庭や学校での状況をお尋ねします。検査によるフォーマルな評価とご家族からの情報によるインフォーマルな評価とを照らし合わせ、個別支援・指導計画(IEP)を作成します。さらに、ご家族とご本人の要望をお尋ねしながら目標・改善点を取り入れ、それに沿った療育を行います。随時、達成度をチェックし目標の見直しを行い、学校や通園先などの関係機関と連携を図りながら、IEPをベースとした個々に応じた課題を設定しています。日々の生活向上と自立を目指し、指導を行っております。

今回はそんなPLT教室に通う生徒さんに人気のグッズや課題をご紹介します。

ハトサウンド
ひんやりとした感触と「ガララン」と優しい音が大人気のグッズです



左は「出発進行！」
右は「ポッポー」とつてもリアルな音が楽しめます！



お買い物のロールプレイを学習しながら分類のお勉強にもなります。



みんな大好きハンバーガーとポテト!!思わず夢中で組み立ててしまつ課題です。



ドライバーを使って、手順書を手がかりに組み立てます。



地下鉄の駅名とマークのマッチング課題。電車が好きなお子さんには堪えられない逸品です。



スマイルポッケの毎日

新しい職員が入りました！！

今年度よりTOUCHの職員となりました、川北浩子と申します。簡単に自己紹介をさせていただきます。

川北浩子(かわきたひろこ)、宮崎県出身、32才、

日本福祉大学卒業後、横浜やまびこの里・東やまた工房、レジデンス勤務(5年)

2年前の春より福岡に住み、昨年は子どもの発達を学びたく、市内の保育園で勤務致しておりました。今後、福岡の地域事情などを知りながら、また皆様に教えてもらいながら、精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

次にご存知の方も多いと思いますが、スマイルポッケ(15歳以上の方対象の日中支援・作業場)の紹介をさせていただきます。スマイルポッケは平成19年4月に出来活動しています。TOUCHの理念・考えの「自閉症の方に特化した支援を行う」ことを前提に、一人ひとりに合う環境や過ごし方を日々思考しながら提供しております。

作業内容は、現在販売していますポチ袋(ミニのし袋)の製作やポストカードやメッセージカードの図柄をパソコンで描いてもらうことに加えて、空き缶つぶしなども行っております。安心できる環境の中で、達成感や充実感を得ることが出来るよう、各々の方が興味・関心があり、能力やこれまでの経験が生かせ、新たなスキルを身に付けることが出来るよう、支援していきたいと思っております。利用されているご家族の方と密に連携・協力していきながら、利用されている方と一緒に支援者として成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



空き缶つぶしを始めました。新しい作業にも意欲的に取り組まれています。



手順書やシグを使ってポチ袋を作っています



スマイルポッケ製品

レターセット・メッセージカード・ポチ袋

利用者の方が丁寧に製作しています。

TOUCH事務所・ふくふくプラザ1F(福岡市中央区荒戸)

きらめきショップありがた屋(西鉄薬院駅ビル1F)

にて販売しています。

よろしくお願いいたします！！



～スマイルポッケからのお礼と引き続きご協力をお願い～

現在、スマイルポッケでは空き缶の収集を行っております。PLT療育を受けられている方々をはじめ日頃から空き缶のご協力を頂き、大変感謝しております。常に空き缶が不足しておりますので、今後も空き缶がご自宅に1個でもありましたら、持ってきて頂けると有難く思います。

どうかご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2006年10月5日～12月28日 毎日新聞・大阪版掲載

毎日新聞・大阪本社の記者である浦窪 学さん。自閉症と診断を受けた息子さんの目線で綴った全12回の連載エッセイが話題になりました。残念ながら毎日新聞・大阪版のみでの掲載でした。今回はご厚意によりTOUCH広報誌への掲載をご承諾いただき、今号は～を次号は～と二回にわたり掲載いたします。ぜひ、ご一読ください。本人目線って大事ですね。ぶぶくんは幸せです……

ぶぶ ①

「ぶぶ」って呼ばれてんねん。お父さんとお母さん、優しい時は「ぶぶくん」「ぶんちゃん」なんやけれど、言うことを聞かないので「ぶぶーっ」と、どなられてばかり。僕の名前は文太郎。今年5歳になった。

「文」はお父さんがこだわった文字だ。自分が文章を扱う記者であること。武力よりも「文」が尊ばれる時代、僕の生きる時代が平和でありますように、と。お腹にいるうちから、お父さんは「ぶん、ぶん」と呼びかけてくれた。



生まれた時、僕は考えた

込むようにじっと天井を見つめていたそうだ。「この子はどこか違う」。お父さんやおじいちゃんは「大物や」と言んだ。あほやな。確かに体は、ほかの赤ちゃんより抜きんでて大きくなったけれど。

◇ ◇

私の長男は3歳の時、発達障害、自閉症の傾向があると診断された。自閉症。成長につれ、個々人それぞれに違い、変わっていくという。彼が何を考え、何を見、そして見ていくのか。彼の心をひもときながら、毎週木曜日、憂と楽を少しだけお伝えしたい。【浦窪学】

ぶぶ ②——こだわり

今日も「ぶぶーっ」ってしかられる。注目され、喜ばれていると思ってしまう。とびっきり笑顔でお父さん、お母さんに応えてあげる。僕は5歳、名は文太郎。「ぶぶ」と呼ばれる。

赤ちゃんのころから、僕の言葉の出の遅さ、目を合わせないことを、お母さんは気にかけていた。何より僕の「こだわり」に気づいていた。

散歩。駐車場では、いつもの車があるかどうか確認する。タイヤが好きで、下からのアングル、地面との接点を見る。路上の



「生まれ」の白い文字。反対側に回って「れま止」と確認する。そうせんとおうちに帰られへんねん。

2歳になり、就園前の幼児教室へ通うことになった。僕にとって、は社会へのデビュー！。初日の夜、お母さんは会社のお父さんに携帯メールを打った。「ぶぶはなんにもできない子でした」

◇ ◇

3歳の時、自閉症の傾向があると診断された私の長男。とてもすてきな笑顔をくれる。「もう大きくなるな」。ほかなことを考え、きゅっと抱きしめる。【浦窪学】

ぶぶ ③——宣告

僕は文太郎。5歳。「ぶぶ」と呼ばれてんねん。2歳から通った幼児教室の先生が、僕のことを気にかけてくれた。お友だちと交わらない。「ジューズ」嫌とか、一語文しか話せない。返事もしない。

「ぶぶは自閉症やないかな」と言うお母さん。お父さんは「そんなことあらへん」となだめたけれど、自分自身にも言い聞かせていた。「そんなことあらへん」

お母さんは幼児教室の先生から、たくさんアドバイスをもらった。そして、地域の児童相談所に



通っていたある日、3歳児

検診時の僕の資料に「発達障害。自閉の傾向あり」と書かれているのを見る。後日、中央児童相談所で同じことを告げられた。

「やっぱりそうやった」。お父さんに電話したお母さんは、僕の前で涙ぐむ。冬。お父さんは会社の周りをさまよった。1時間ほど泣いたらしい。あほやな。

◇ ◇

私はいろんな憂と楽を長男に重ね、親の勝手な夢を彼の未来に描いていた。でもこの時、まず今を考えよう、彼の笑顔を守ろう、と誓った。【浦窪学】



ぶぶ④——健全児

「いま何時?」。僕は時間がとても気になる。何回も聞く。あんまりしつこいので、お父さん、お母さんは「よそうね、だいたいね」とって。それサザンやんか。「いま何時?」は、僕にとって人とかかわる大切な問いかけなんや。

「ハッタツショウガイ」って何? みんなに問いかけたい。3歳の冬、僕「ぶぶ」は「発達障害。自閉の傾向あり」と言われた。最近、新聞やテレビにやたらこの言葉が出る。事件の容疑者が未成年。不可解な事件。容疑者に発達障害、



となれば、「やっぱりそうか」と納得していませんか。

大学の先生が「障害と事件はまったく直結しない」と新聞で言っていた。原因は周りの誤解。発達障害の人はいじめの対象なんだ。「犯罪率は健全者の方が高い。ぶぶたちが変人扱いされてたまるか」。お父さんの言う通りや。

私の長男文太郎は5歳。障害のことを、いつ知るのだろうか。電車の中で高校生たちが障害児のことを「ガイジ」と言って笑っていた。そっとした。いったい「健全児」って何なんだ。【浦窪学】

ぶぶ⑤——黒電話

「ぶぶ」と呼ばれる僕は、数字が大好き。2歳で1から100まで数えた。それどころか、100から99、98、97……1、と逆にも言えたんや。「ぶぶは天才や」とお父さん。「アイ、エー、イー、エー」と言うと、お父さんは「国際原子力機関（IAEA）がわかるんか」。あほか、コイツ。

3歳。児童相談所で自閉症と判断された後、僕は専門病院へ診断に行った。動物などの絵をかいたカードを見せられ、先生に「これは何?」。犬。「ワンワン」やんか、簡単や。水道の蛇口。



うちの家は昔のひねるような型してへんからわからへん。次は真っ黒な犬の顔。「?」。「電話よ」と先生はやさしくため息。こんな黒電話、今時どこにあんねん。

お父さんはその場で「これからどんなパニック症状が出てくるのか心配です」と先生に相談していた。パニックって何やねん。

私の長男、文太郎は3歳で1歳半、4歳9カ月で2歳8カ月程度の発達状況、と判定された。伸びている。けれども、パニックは出てきた。【浦窪学】

ぶぶ⑥——パニック

僕は文太郎。通称「ぶぶ」。5歳の僕にお父さんは阪神の選手を覚えさせようとする。「ぶぶ、(背番号)1は?」。わからへん、何度聞いても。「鳥谷やんか。そして7は?」。これは知っている。「イ、マ、オ、カ」。お父さんのうれしそうな顔といたら。でも、悪いけれど、阪神にも野球にも「こだわり」ないねん。こだわりは他にいっぱいある。



こだわりのパニックにつながったのは、3歳のころだった。僕の座る前のテーブルにごく小さな傷を見つけた。いくらこすっても消えない。もう座れない。泣き叫ぶ、寝れる。お父さんがペンキを買ってきて塗った。けれども、やっぱりあかん。次の日、白いクロスがかけられ、やっと座れた。

ねえ、お父さん、お母さん、困らせようと思って泣いてんのやないねんで。かんにんやで。

私の長男が診断された自閉症は1000人に1人、広汎性発達障害は100人に1、2人といわれる。数字はどうでもいい。要は、私と妻と家族とぶぶ、そして、ぶぶと社会をどうするかだ。【浦窪学】

井上教授の徒然

西南学院大学 人間科学部 社会福祉学科の教授であり、TOUCHの理事をされている井上先生のエッセイをお届けします。



自閉症の子どもとの遊び(僕の原体験)



西南学院大学 井上 哲雄

僕の自閉症の子どもと関わった最初の体験は、Jくんの家庭教師として遊び相手をしたことだった。3歳の幼児のあけない瞳と裏腹に、いくら声かけても返事してくれないJくんの取り付く島の無さにショックを受けた。一緒に遊んでもらうことの難しさを痛感した。ミニカーを一行に並べたり、家の建物の周りを何十回もぐるぐるまわってみたりするJくんが、不思議でたまらなかった。少しはおもちゃを使って遊びらしい遊びをさせたいと頑張ってみても挫折の連続だった。幼児に遊んでもらえるお兄さんになると、大学院生の僕は近所の舞鶴幼稚園に通って、元気な子どもたちにもみくちゃんにされたりして、遊びの修業をした。健常児たちは喜んで遊び相手になってくれたのに、Jくんとはなかなかうまく遊べるようにはならなかった。家の中の遊びが煮詰まるので、よく散歩に行ったが、同じ道しか行かないので、先に一人で行って、Jくんがいなくなって大慌てしたこともあった。しかし少しずつ言葉も出てきて、遊びもJくんのペースを受け入れるとそう無理をしなくてよくなった。

その後、「土曜学級」というボランティアの活動に参加し、リーダーとして、自閉症の子どもたちと、わらべ唄や指遊びなどして集団の活動をいろいろ30年近くやったりした。この活動は自閉症の子どもたちと家族にとってそれなりに、役に立ったと思う。もう「自閉症は情緒障害でない」のは明白なので、遊戯療法は意味がないといわれていたし、僕もそう思っていた。しかし、最近また、遊びが、自閉症の子どもとの関係づくりや、コミュニケーションの役に立つともう一度見直されてきた。「障がいのある子との遊びサポートブック 達人の技から学ぶ楽しいコミュニケーション」(藤田博編著、学苑社)を読んでいて、そうだそうだとうなずくことしきりで、Jくんと遊びの時にこの本があればもっと楽しく遊べたのにと思って、(還暦を過ぎた)この年になって悔しかった。遊んでばかりいればよいというのではないが、遊べることは青年や大人になって余暇を楽しめて、リフレッシュできるためには、かなり大事なことだと思うようになった。

箱崎散策

TOUCHは筥崎宮のすぐ近くにあります。ところどころに古い街並みが残る箱崎界隈・・・知る人ぞ知るお勧めのお店やスポットを不定期でご紹介します。



筥崎とろろ

福岡市東区馬出5丁目12-9
TEL 092-651-2153 平日昼11:30～14:30
平日夜17:00～22:00 土日祝11:00～22:00
定休日 月曜日(祝日営業)

駐車場有り



店主・富田健愛さんの曾祖父が100年ほど前に建てた家を改装し、5年前にオープンされたそうです。土間の入り口には、つくばいや小石原焼のお皿が並んでいます。お座敷に上がると間口からは想像がつかない中庭があり、素敵な空間が広がっています。落ち着いた雰囲気の中で静かにゆっくりと食事ができます。

メニューは自然薯を使った“とろろ”が中心です。お腹の減り具合に合わせて量が選べ[筥とろ丼(小)800円～:写真]などの単品と[御膳(甘味付き)1300円～]があります。名物[とろろすき焼き3000円～]などコース料理もあります。2階個室は宴会の場として利用できます。

筥崎宮より大学通りを九大医学部方面へ200～300m歩くと左側にあります

書籍・DVDのご紹介



アスペルガー症候群・高機能自閉症の人のハローワーク
能力を伸ばし最適の仕事を見つけるための職業ガイダンス
著者：テンブル・グランディン ケイト・ダフィー
監修：梅永 雄二 訳：柳沢 圭子
明石書店 価格：1,890円

自閉症スペクトラムの人にマッチする16の職種を紹介。能力を活かしながらジョブマッチングを図るための仕事の考え方や障害のとらえ方を解説した好著です。保護者や進路担当教師、ハローワーク職員、障害者職業カウンセラー、ジョブコーチなどにも役立つガイダンス。



DVD 親と教師のための自閉症の子どもの評価 生活スキル編 4巻セット

編：内山登紀夫、幸田栄、村松陽子、
安倍陽子、中山清司
監修：ゲリー・メジホフ

朝日福祉ガイド 価格：18,000円

1巻ずつ分売の場合は定価：各巻4,800円

自閉症の人たちを正しく理解するうえで、すべての基礎となる評価。文字情報ではお伝えすることが難しかったこの評価について詳しく具体的に映像化しています。

- ・第1巻 評価のしかた
- ・第2巻 評価のポイント
- ・第3巻 評価と課題設定
- ・第4巻 自立のための評価



こんなとき、どうすればいいの？

発達障害への対応 究極の相談Qと助っ人のA 488例
平山 諭 著 / 赤木 雅美 Q発信 / 稲葉 せりか イラスト
明治図書出版 価格：1,953円(税込)

育てや授業・学級経営の難問に解決のヒントを提供する！善い・悪いではなく、好き・嫌いで行動する子どもに悩む学級担任は多いです。SOS的質問に対して、長年の体験をとおした著者の回答は、悩み深き担任に指針と自信を与えます。また状況場面をイメージしやすいよう稲葉せりかの漫画入り！



好評発売中
「思いっきり
支援ツール」
の
DVD版が
発売！！

DVD 発達障害のある子とお母さん・先生のための 思いっきり支援ツール

編：協力：富山大学人間発達科学部附属特別支援学校
/とやま支援ツール教室実行委員会ほか

監修：武蔵博文 香川大学教育学部特別支援教育教授
エンパワメント研究所 価格：12,600円

発売日：2008年07月20日

障害をもつ子の前向き生活実現のために「うちの子いちばんアンケート」など今日から取り組めるアイデアが多数紹介されています。支援ツールは、子どもの自己効力感と自己評価を高め、自信を深め、自立へと導いてくれます。まさに、子どもの現在と未来をつなぐ架け橋なのです。

ご存知ですか

[成年後見制度]

判断能力の不十分な方を保護・支援する制度

2001年に制定されましたが、まだまだ一般に浸透していません。高齢者の成年後見についての書籍はあるようですが、知的障害の成年後見について書かれているものは、ほとんどありません。現在、親が代理人として行っている契約や口座開設・財産管理などを親亡き後はどうすれば良いのでしょうか……。

親や親族が後見人となる方法、第三者が後見人となる方法、法人が後見する方法など様々なケースがあります。そんな知的障害の成年後見について書かれたハンドブックと雑誌が発行されました。平成19年度厚生労働省の障害保健福祉推進事業「権利擁護・成年後見プロジェクト」の一環として作成されたものです。



「知的障害の親のためのハンドブック」100円 + 郵送委託料100円
 「PandA-J (ぱんだ) 1~3」各800円 + 郵送委託料200円
 * 金額については下記へご確認ください *

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830

白梅学園大学 堀江まゆみ研究室 気付 PandA-J編集部
 Fax042-344-1889 メール info-panda-j@shiraume.ac.jp
 連絡先を明記の上、Fax、メール、ハガキにてお申込ください

おすすめ支援グッズ

コムフレンドより [ぴたんこノート] 発売中。



ぴたんこノートストラップ付き
 Uシンボルシール対応の両面使用シール台紙が10枚ファイリングされ、携帯ストラップが付いています。
 1050円

[Uシンボルシール集Part2] [PMLS] 8月に発売予定です。

Uシンボルシール集Part2……Uシンボルシール集Part1(336種類のシンボル)とは異なる新しい1384種類のシンボルシールと10枚のシール添付台紙のセットです。カードを作らなくて良いので便利ですよ~ 2625円

PMLS……(Uシンボルマスターソフトウェア)カラフルなUシンボルを搭載した総合シンボルソフト。Uシンボル以外にも、線画、実写画、写真、背景画など多彩なイメージで4000語前後のシンボルを搭載! 20,000円



Uシンボルシールお試し集 400円
 2008年7月末まで無料進呈中です!
 お問い合わせはコムフレンドまで
 075-672-8400

助成、寄付を頂きました皆様、賛助会員の皆様、
 ご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

2008年1月~



助成・寄付

(敬称略) 猿川 隆文

賛助会員

(順不同・敬称略)

馬場由紀子	長澤暁子	前山直子	作道由美	馬場紀子	藤田理恵子	池松孝浩	徳永真由美
花井のぞみ	漆間めぐみ	緒方俊一	緒方昌子	時任義裕	時任キヨ	吉田ひとみ	青柳与志子
井門正彦	時任義治	田多野裕子	三浦初音	時任イツ子	秋山貴代美	古賀光江	古賀敏陸
立川文字子	秋田園枝	和智凧子	尾辻智子	首藤昇悟	大西睦子	長尾和江	松井良廣
大久保麗子	大藤文字子	松永光	柳田真由美	船越勝子	松本拓也	中牟田香子	近藤ふみ子
山内典子	吉木康雄	山本美智子					

皆様の温かいお志は、TOUCHの活動で大切にに使わせていただきます。 ゆうちょ振替口座01790-0-117757

お知らせ

今号で掲載予定だったIEP【個別支援・指導計画】
 についての特集記事は次号へ掲載予定です。

編集後記……石油をはじめ様々な物価が上がり、地球温暖化で気温も上がり、暮らし難さを感じる昨今です。環境変化が苦手で、気候の変化にも敏感な自閉症の方々にとっても過酷な毎日ですね。